

「未来を生き抜くためのエージェンシー育成プログラム」 対面セッション（夏）を開催します！

8月20日（水）～22日（金）、「未来を生き抜くためのエージェンシー育成プログラム」対面セッション（夏）を開催します。

このイベントは、一連のプログラムを通じて、広島が被爆80年という節目を迎えることを踏まえ、現代社会における「これからの平和の在り方」を、国内外の様々な社会課題に照らし合わせて探究することを目的としています。

対面セッション1日目及び3日目はテーマワークショップ等に取り組み、2日目は被爆者の方から講話をいただき、ディスカッションを行います。

1 日時

令和7年8月20日（水）～22日（金） 10:00～16:00

2 場所

- 8月20日（水）～21日（木）
TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前
（広島市南区大須賀町13-9ベルビュオフィス広島）
- 8月22日（金）
広島国際会議場「コスモス」
（広島市中区中島町1-5）

3 参加者

県立高等学校9校（広島皆実高、廿日市高、吉田高、賀茂高、五日市高、熊野高、安芸府中高、大崎海星高、広島叡智学園高）の19名の生徒

4 内容

「未来を生き抜くためのエージェンシー育成プログラム」は、8月1日のキックオフ研修会を皮切りにスタートしました。本プログラムのメンバーが、8月20日から3日間の日程で、次の内容の対面セッションに参加します。

- 1日目：気候変動やジェンダー平等といった、G7サミットでも扱われるテーマに基づき、「これからの平和」を考えるワークショップに取り組みます。
- 2日目：被爆者の方から講話をいただくとともに、ディスカッションを行います。
- 3日目：2日目までのセッションの内容を踏まえ、外国の方との対話を行った後、本プログラム期間中に行う社会行動案の計画作成を行う予定です。



【キックオフ研修会の様子】

※ 詳細は別添の実施要項のとおりです。

**令和7年度「高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト」に係る
未来を生き抜くためのエージェンシー育成プログラム
対面セッション（夏）実施要項**

1 趣旨

学校の枠を超えた生徒同士でのディスカッション及びワークショップ等を通して、高校生国際会議（ユース・サミット）に向けて、自分・社会・世界を探究する。

2 日時

令和7年8月20日（水）～令和7年8月22日（金）

3 会場

- (1) 令和7年8月20日（水）及び令和7年8月21日（木）
TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前
（広島市南区大須賀町13-9ベルビュオフィス広島）
- (2) 令和7年8月22日（金） 広島国際会議場「コスモス」（広島市中区中島町1-5）

4 日程及びプログラム内容等

令和7年 8月20日 (水)	9:50	集合（TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前）
	10:00 ～ 12:30	オリエンテーション・テーマワークショップ
	12:30 ～ 13:30	昼食
	13:30 ～ 16:00	ワークショップ・プレゼンテーション等
	16:00	解散
令和7年 8月21日 (木)	9:50	集合（TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前）
	10:00 ～ 12:10	シミュレーションゲーム
	12:10 ～ 13:00	ランチミーティング
	13:00 ～ 14:00	シミュレーションゲーム
	14:00 ～ 16:00	被爆者の講話・ディスカッション
16:00	解散	
令和7年 8月22日 (金)	9:50	集合（広島国際会議場「コスモス」）
	10:00 ～ 12:00	テーマワークショップ・外国の方との対話
	12:00 ～ 13:00	ランチミーティング
	13:00 ～ 16:00	テーマワークショップ・プレゼンテーション等
	16:00	解散

5 気象警報・防災情報等に係る対応について

当日、午前6時の時点で広島市中区に特別警報、避難情報、警報のいずれかが発表されている場合、又はJR山陽本線が運転見合せの場合はプログラムを中止します。

また、各自の居住市町に特別警報、避難情報、警報が発表されている場合や、移動に際して危険が予想される場合は、保護者の判断により、プログラムへの参加の可否を決定してください。各自の利用する公共交通機関が遮断されている場合も同様としてください。

※警報は、大雨警報、洪水警報、暴風警報、暴風雪警報、大雪警報のいずれかが発表されている場合とします。

※避難情報は、警戒レベル4又は警戒レベル5が発表されている場合とします。